

ダイキョーバリュー デュアル通信 第2号

雨ニモ負ケズコロナニモ負ケズ

3年 2組 1番 洗川 清也

仕事のプロフェッショナル2

6月2日 (第5回)

- ・バック詰め
- ・具材入れ
- ・値段貼り
- ・商品陳列
- ・食材を切る

赤飯を作るとき、お手本として事業所の方が作り方の工程を見せてくださいました。300g赤飯の量が必要でしたが、事業所の方のお手本を見ていると目分量で入れているのにも関わらず、ほとんどすべて300gくらいの量だったので驚きました。これも長年の経験で身に付いたものなんだなと思いました。



縁の下の力持ち

6月9日 (第6回)

- ・バック詰め
- ・具材入れ
- ・値札貼り
- ・商品陳列
- ・食材を切る

今日の最後に玉ねぎの皮むきをしました。一見ただの皮むきと思っていましたが、予想以上に、てこずってしまい、かなりの時間と労力がかかりました。こういう下処理は全ての食材に必要で誰かがこういう地道な作業をやってくれて成り立っているの、感謝を忘れないようにしたいです。

前期を振り返って

最初は、慣れない仕事ばかりで大変だったけど、周りの従業員の方が優しく教えてくれました。仕事以外にも挨拶だったり、アドバイスもらった時の受け答えだったり、仕事の中でのコミュニケーションにも意識して取り組んでいました。毎回毎회가新たな学び、気づきの発見で自分も回を重ねるごとに少しずつではありますが成長できていると思います。

事業所の方たちは、いつも仕事に対して真剣に取り組んでおり、誰かがミスをしたときは誰かが助け合って、仕事にはこういうチームワークや、信頼も必要なんだと改めて感じました。

中本製麺デュアル通信第2号

お客様の目を引く商品を！

3年2組4番 入口 孝仁



はこづくり

6月2日（第5回）

- ・箱づくり
- ・シール貼り・包装

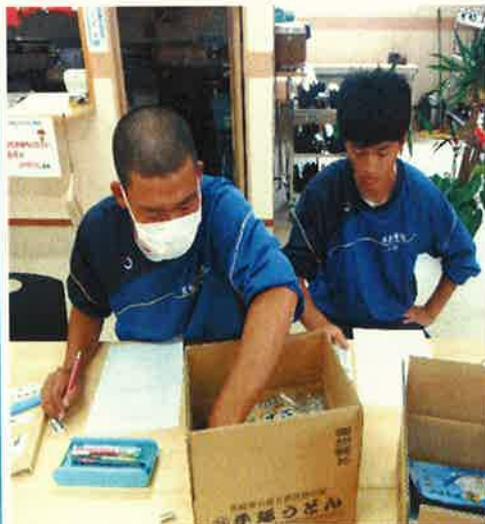
今日は、午前中に箱づくりをしました。箱作りは前回もしたので慣れていたけど、作る数が多くて大変でした。午後からは賞味期限のシール貼りとめんつゆの包装をしました。包装は見た目をきれいにするのが難しかったです。賞味期限のシール貼りでも大事だけど効率よくすることも大事」と言うわれ、今後は時間とコストも考えていこうと思いました。

セット商品

6月9日（第6回）

- ・麺づくりの補助
- ・セット商品の考案

今日は午前中、工場で作業をしました。自動掛け巻き機で従業員の方がつくったうどんを運びました。第一回と同じ仕事だったのでスムーズにすることができました。午後からはセット商品の考案をしました。お客様が購入したくなるようなセット内容や、目を引くようなPOPを考えていきたいです。



前期を振り返って

初めは事業所でどんなことをするのか、商品開発はどう進めていくのかなど不安ばかりだったけど前期のデュアルを通していくうちに仕事にも慣れ、工場内での作業は一通り覚えることができたので良かったです。後期からは仕事に慣れたからといって怠けることがないように積極的に働きたいです。商品開発も徐々に決まってきたので後期では良い企画書が提示できるよう頑張っていきたいです。

浜口水産 デュアル通信 第2号

いろいろな作業と商品開発

3年2組6番 貝原 一樹



玉ねぎの作業

6月2日（第5回）

- ・たまねぎの皮むき
- ・すり身つつみ

今回初めて玉ねぎを扱う作業を行いました。上手く皮が剥けなかったり、涙が出てきたりして最初は大変でしたが、時間が経つにつれスムーズに行えるようになりました。

すり身を包む作業も難しかったですが、何とか終わることが出来たので良かったです。

アジに苦戦

6月9日（第6回）

- ・たまねぎの皮むき
- ・アジの内臓取り

今回は前回に引き続き玉ねぎの作業と、アジの内臓をとる作業をしました。アジは腹ビレ近くのトゲに指が刺さったりして、とても大変でした。しかし後半は刺さってしまうこともなく、テンポよく作業を行えるようになりました。



前期を振り返って

今大流行しているコロナウィルスの影響で、第1回から第2回までに長い期間が開いてしまい不安でしたが、途中からは再開することが出来て良かったです。

5、6月はなかなか慣れない作業に苦戦し、遅れてしまうことや、手伝ってもらったことが多くありました。しかし、従業員の方は優しくアドバイスをしてくださったので、7月では作業をスムーズに出来たと思います。

商品開発は、すり身を使ったせんべいを作ることにしました。普段、料理をしないのですり身をせんべいに近づけるのは難しかったですが、お褒めの言葉をいただけて、とても励みになりました。

後期は新たな作業が増えたり、商品開発を進めたりすると思いますが、丸山君とともに最後まで一生懸命頑張りたいと思います。

しまおう デュアル通信 第2号

3年2組11番 谷川 雅久斗

前期の仕事について

仕込み作業

6月2日 (第5回)

- ・商品のラベル貼り
- ・仕込み
- ・袋詰め

今日は新しく仕込み作業をしましたが、重くて冷たいのでとても大変でした。冷たいから間を空けずに続けてやらないといけないということを学びました。次回、また仕込みをする機会があれば教えてもらったことを生かしていきたいです。



仕入れ先・販売先 6月9日 (第6回)

- ・ラベル貼り
- ・袋詰め

今日は仕入れ先と販売先について教えてもらいました。仕入れ先は長崎かまぼこ水産加工協同組合などです。販売先はマルハニチロや株式会社イズミなどがあるということを教えていただきました。

回数を重ねるたびに仕事内容を少しづつ覚えてきているので次回からは言われる前に自分から仕事を見つけられるようにしたいです。

前期を振り返って

前期は、袋詰めやラベル貼りなどがメインだったので商品名やどれくらいの種類があるのかなどを知ることができました。袋詰めもラベル貼りも最初に比べると早く丁寧出来るようになってきたと思います。また、仕込みや機械作業なども何回かさせてもらいましたが、難しくて失敗が多かったです。従業員の方に教えてもらったことを実践しながら素早く丁寧出来るようにしていきたいと思います。商品開発の話も少しずつ進んできているので後期ではもっと中身を考えて、良い商品が作れるように頑張っていきたいと思います。前期の実習では失敗ばかりでしたが優しく教えてくださりありがとうございました。後期もよろしくお願ひします。

七岳ファーム デュアル通信 2号

慣れ始めたデュアル

3年3組6番 岩下 遼



桑の実のせんていと、桑の実の除去

6/2 (第5回)

桑の実畑に行き、初めて実物を目にしました。桑の実が真っ白になっていて、社長から病気だと聞きました。沢山あった桑の実の木を切り倒し、運びました。農業は育てから始まり、除去(伐採、廃棄)までが農業なだと感じました



かぼちゃの収穫

6/11 (第7回)

4人で協力しながら、トラックへかぼちゃを積み増した。チームワークの大切さがよくわかる実習でした。大きいかぼちゃばかりでたくさん栄養を貰って育ったんだと感じました

前期を振り返って

七岳ファームと聞くと、なの商品を作っているんだろうと思い初めて初出勤しました。広大な畑から野菜や、お茶の葉を育てているおばちゃんたちの姿を見ました。自分たちが何気なく食べている野菜を時間をかけ育てている姿を目にして、農業はとても素晴らしい職業だと感じました。作業にも慣れてきて、少しずつですが農業の楽しさや、面白さなどもわかってきた気がします。

後期では商品開発で大変お世話になるとは思いますが、七岳ファームのものを作っていい商品を強力して作りたいです。後期はぜひ、よろしくお願ひします。

五島さざなみ農園 デュアル通信 第2号

五島に敵なしの最強地鶏！！

3年3組13番 田端 勇斗

命いただきます 5月26日（第6回）

- ・鶏をしめる、さばく
- ・掃除
- ・親鳥が卵を産んでるかチェック
- ・卵を産むところにクッションになるものを足す

初めて鶏を絞めて、絞め終わった瞬間に手がすごく震えていていました。さばくときは、梶山さんから最初から最後まで丁寧に教えてもらい無事にさばくことが出来ました。



スピードとの闘い 6月2日（第7回）

- ・もも肉の箱詰め
- ・砂利をまいて高さを調節
- ・大人のメスの鶏を移動させる
- ・水の入れ物を入れ替える
- ・溝にふたをする

砂利はすごく重くて、その高さを調整しながら、ばらまくのがきつかったです。溝にふたをするのも重く、きつかったです。水の入れ物を入れ替えるのはスピード勝負で難しかったです。

前期を振り返って

最初のデュアルはとても緊張して、今までに経験したことない仕事ばかりをしました。一番印象深かったのは、鶏を絞めてさばく作業です。初めて自分の手で絞めて、さばいて緊張したけど命のありがたさ等とても大事なことをたくさん学びました。

難しい仕事や分からないことがあったら、大町さんや森田さんが丁寧に教えてくれて仕事をする事が出来ました。後期も今まで以上に一生懸命頑張りたいです。

ごと デュアル通信 第2号

3年3組15番 中崎 美南海

商品開発に向けて

畑仕事

6月9日（第6回）

- ・芋の苗切り
- ・芋の苗植え
- ・水まき

芋を植えている畑に行き、苗を切って別の畑に行き苗を植えました。その日は午前中ずっと外での作業でしたが、とても暑く体力的にきつかったです。従業員の方はお年寄りの方が多かったけど、私たちよりも作業が早く、あまり疲れていなかったの、見習いたいなと思いました。



工場での仕事

6月16日（第7回）

- ・玉ねぎの皮むき
- ・調味料の計量
- ・箱作り
- ・工場見学

工場での仕事は重いものを扱ったり、同じような作業をすることが多かったです。玉ねぎの皮むきは、涙が止まらなかったけど2人で分担したので思ったより、早く作業が終わりました。従業員の方はこの作業を毎日しているのは大変だなと思いました。

<前期を振り返って>

初めは、緊張してあまり自分から積極的に行動することが出来ませんでした。しかし、店舗や、畑仕事、工場でも従業員の方々から優しく教えてくれたのでだんだん作業にも慣れ、楽しく仕事をすることが出来ました。コロナで事業所が何回か変わり、慣れるのに大変だったけど、他の事業所の仕事も体験することができたので良い経験になりました。後期もお世話になりますので、商品開発の話し合いを進め、良い商品を作れるように頑張りたいと思います。

五島真鳥餅店 デュアル通信 第2号

五島のかんころ餅ナンバーワン

3年3組12番 野平 瞭

添加物なしのかんころ餅！！

一日洗い物

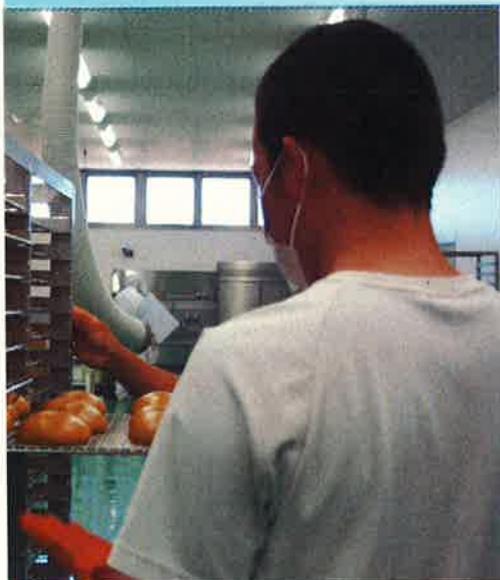
6月16日（第7回）

- ・ラック洗い
- ・網洗い

ラックと網を洗うのは初めてで、酢谷さんに教えていただきました。

ラックの洗いは、上から洗う・上から流す

網の洗いは、周りのフレームを洗い・網目に沿って縦横ブラシでひとこすり・裏も同じように洗うと習いました。



黒糖まんじゅうラックに移す

6月23日（第8回）

最初、蒸し器にまんじゅうを入れるときは、膨らんでいなく扱いやすかったですが、蒸し終わった後では、膨らんでいたためラックに入れる作業が難しかったです。

次、この作業をするときは、慎重に、丁寧に、素早くできるようにしていきたいです。

前期を振り返って

真鳥餅店で働いてみて、立った状態での作業がほとんどで最初のほうは慣れず、足が痛くなったりしていました。

また、手洗いも大切にしていることが分かりました。商品を作るのがほとんどなので手洗いの大切さが分かりました。

前期では、分からない作業も大変な作業もありました。後期では前期よりスムーズに作業が出来るようにしていきたいです。仕事内容も覚えてきたので早く丁寧に作業が出来るようになりたいです。

グリーンティ五島 デュアル通信 第2号

お茶を機械で摘む

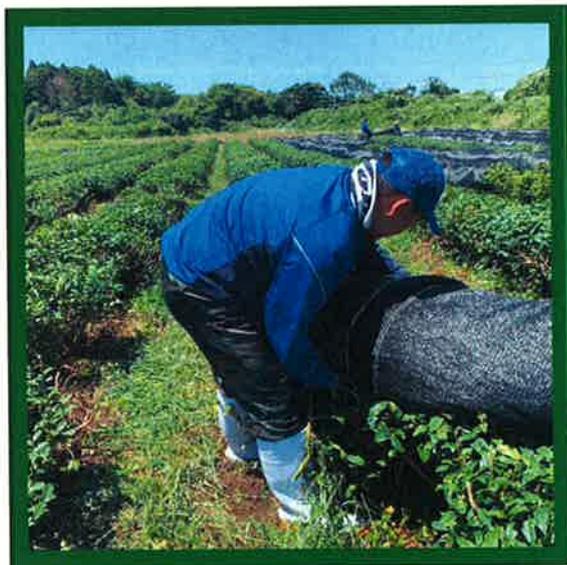
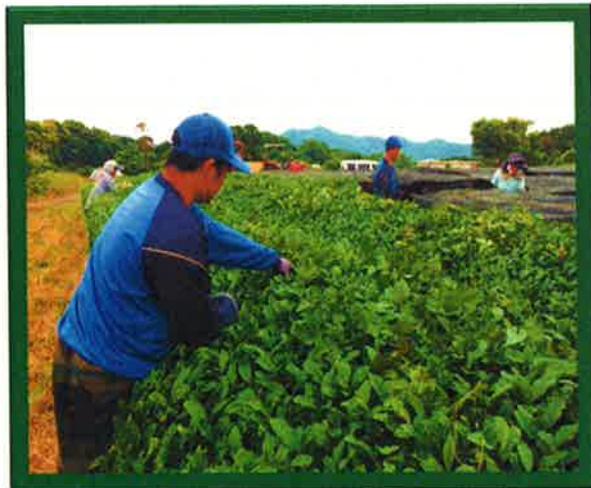
3年3組18番 畑中慶杜

茶摘み 4月14日 (第4回)

- ・ ネット運び
- ・ 草取り

この日は、茶摘みの機械を使って茶摘みをしました。その機械につるや雑草が入らないように草を取りました。

途中から雨が降ってきて作業を中断しました。



茶摘み2

5月8日 (第5回)

- ・ 草取り
- ・ ネット運び

茶畑の中にある雑草や山芋のツルなどを取りました。お茶にかけるネットを両サイドに運びました。

お茶の葉に似た葉がありました。今日の畑はお茶の木の高さが低く腰が痛くなり、従業員の方の体力や気力に感心しました。

前期を振り返って

初めてグリーンティ五島に来てから2か月がたちました。茶摘みの流れを知ることができました。最初は販売所に行くと思っていましたが、コロナのせいで畑に行くことになりました。暑い中の作業はとてもしんどくて、畑が広くやっても終わらない感じがしました。

作業の流れを理解することができたと思います。草を取り、ネットを掛けまた草を取るのを繰り返して最後に刈り取る。とても大変な作業を毎日やっていて体がもたないと思いました。商品開発やこれからの畑仕事も頑張りたいです。

三井楽水産デュアル通信 第2号

島内、島外関係なく人気の鬼鯖鮓

3年3組19番 平道 弘哉

周りにアンテナ張って

5月26日(第4回)

- ・敷地内の清掃
- ・調べ学習
- ・ラベル貼り

今回のテーマは、「周りに気付きながら仕事をする」、「笑顔を忘れずに積極的に働く」、「取扱商品のコンセプト」でした。常に周りを見る努力をして、他に仕事がないかなど自分から探そうとできた。鬼鯖鮓のパフレットを参考に商品のコンセプトなどを自分なりにまとめることができた。



暑さに負けず

6月2日(第5回)

- ・敷地内の清掃
- ・しょうゆ、ガリ詰め作業
- ・梱包材作り

とても暑い日だったけど、帽子の着用、多めの水分、着替えを持ってくるなど自分なりの対策をしっかりとることができた。また、休憩と仕事のメリハリをつけ集中して取り組むことができた。

前期を振り返って

私は最初「鬼鯖鮓」をよく知りませんでした。空港や港で売っているのを知っていたけれど、どこでどのように作っているのかなどは全然分かりませんでした。4月の初めてのデュアルで握っているところを見せていただき、骨を一本一本丁寧に取り除いたり、一番驚いたのは包むのがとても速かったことです。そのあと昼休みに初めて「鬼鯖鮓」を食べて、五島にこんなおいしいものがあるのかと感じました。

実習では、最初のデュアルで緊張してしまい、あいさつや返事が小さいのが反省で次回からしっかりあいさつ、返事をしようと思いがけました。「あいさつは基本となる」とアドバイスをいただいたので、これからも日常生活で生かしていきたいと思います。また私が一番心がけたのは「休憩と仕事のメリハリをつける」です。仕事中は私語をせず、集中して取り組みました。休憩中は熱中症予防も兼ねて水分を多めに取ることをしました。

前期の反省としては、自分から仕事を積極的に見つける努力ができなかったことが反省です。どうしても指示を待つことが多かったと思うので、後期は自分から仕事を見つけたら努力をしていきたいと思っています。

後期もよろしくお願ひいたします。

カンパリーナホテル デュアル通信 第二号

デュアルシステムで学んだこと

3年3組 21番 藤屋 健太

7月7日 (第9回)

様々なことに気付いた日

仕事内容

- ・ 部屋の掃除 ・ ベッドシートの掛け
- ・ 廊下の掃除
- ・ お客様の荷物置き ・ フロントの仕事(お客様の接客)
- ・ 売店の掃除

久しぶりにホテルの作業をしましたが、たくさん忘れていたことがありました。また、行動が追いついていなかったりしたので、素早く行動できるようにしたいです。



7月14日(第10回)

忙しかった一日

仕事内容

- ・ 部屋の掃除 ・ 大浴場の掃除
- ・ ベッドのシートの掛け ・ 金庫のチェック
- ・ 冷凍庫の霜取り作業

ベッドのシートの掛けは敷く順番が決まっていますが混乱しましたが頑張って覚えていきたいと思います。大浴場の掃除ではとても暑くて大変でしたが季節関係なく頑張りたいと思います。

前期を振り返って

前期のデュアルシステムで学んだことは、宿泊施設なので泊まるお客様が快適に過ごせるようにし、また、お客様側の気持ちに立って一つ一つの作業を大切にしていきたいと思いました。今回のデュアルシステムで、色々な作業を従業員さんがしてお客様が快適に過ごせているんだなと思いました。後期も前期と変わらず、一生懸命に頑張っていきたいと思います。

